

混信の心配がなく、どの教室でも同じマイクの使用が可能で運用しやすい

赤外線ワイヤレスマイクシステム

学校法人神奈川大学 様



教室天井部に取り付けられた受光センサーWX-LS100。様々な方向から受光できるのがドーム型のメリット



通常の授業で使用するペンダント型ワイヤレスマイクロホンWX-LT300(左)と予備のハンド型WX-LT100(右)



タイピン型では取り付けにくい服装でも、ペンダント型なら首に掛けるだけ

学校法人神奈川大学様は学生・院生合わせて約1800人が在籍し、横浜と湘南ひらつかにキャンパスを構えています。2007年8月、両キャンパス合わせて37教室に赤外線ワイヤレスマイクシステムが導入され、授業に集中できる環境作りをサポートしています。

■システムの概要

赤外線ワイヤレスマイクシステムは、赤外線を使って信号を伝達します。光の一種である赤外線は壁を透過せず、同じ校舎の近接した教室で同時に使用しても混信しません。そのため、全ての教室を同じチャンネルに設定でき、講師控え室で受け取ったマイクはどの教室で授業をおこなってもそのまま使用することができます。



横浜キャンパス1号館。大学の本部の入るシンボリックな建物



横浜キャンパス23号館にある400人弱の学生が入る大教室。23号館には、この他に様々な教室が並び、赤外線ワイヤレスマイクシステムが活躍している。



お客様の声 「最大のメリットは、ひとつのマイクをどの教室でも使用できること。マイクのあると感じさせない快適な授業環境が整いました」

横浜キャンパスの23号館には、様々な大きさの教室●室が入っています。赤外線ワイヤレスマイクシステムの導入以前は電波式のシステムを使用していましたが、他教室との混信などのトラブルが見受けられ、授業環境を乱す第一因になっていました。また教室ごとに異なるチャンネル設定が必要となり、使用できるマイクが固定されていたため、先生は別教室への移動の際にマイクを換えてから出向く必要がありました。

これを何とかしたいと考えていた時、赤外線ワイヤレスを知り、どの教室でも同じマイクが使用できることが最大のメリットだと思いました。はじめに採用したシステムは、タイピン型の他社製品でした。しかし、タイピン型ものは使用中にケーブルを引っ掛けやすいため断線が絶えず、服装によっては取り付けにくい場合もあり、マイク部分を持って話される先生が赤外線の発光部分を覆って音途切れしてしまうなど、使用に弊害がありました。

より良いマイクシステムを探していたところ、大和電気商工さんより松下電器製のシステムをご提案頂きました。まず、音が非常にクリアで驚きました。そしてペンダント型はケーブルがなく両手が空いた状態で使用でき、インターフェイスがシンプルで操作しやすいのも好評です。さらに、ここ5年ほ

どでPCやプロジェクターを用いた授業が多くなっていますので、ライン入力機能は、今後ますます有効になってくると思います。また、ハンド型のマイクも予備として導入しました。これは外部の方々に試験や講演会等で教室を貸し出すことを想定したものです。

我々の仕事は先生や学生に授業に集中していただける環境を作ることです。今では、「音声が途切れた」「使い方が分からない」というトラブルもなくなり、授業に集中できるようになりました。マイクの機能はしっかり活用、しかしその存在を感じさせないこのシステムは、授業環境を整えるのに最適な役割を担っていると云えます。



学校法人神奈川大学
学修進路支援部
事務部部长
原中 和繁 様



学校法人神奈川大学
学修進路支援部
学部・大学院事務課
山口 厚樹 様

学校法人神奈川大学
学修進路支援部
事務部部长
原中 和繁 様

■システムの特長

●隣り合う教室でも混信の心配が不要

壁などに囲まれた教室内では、外部からの赤外線の侵入がなく、混信が起こりません。そのため、近接する教室間における混信トラブルの心配がありません。同じ校舎内の多数の教室で同時に授業をおこなっても安心です。

●同じマイクを、どの教室でも使用可能

混信の心配のないシステムなので、すべての部屋を同じチャンネルで使用することが可能。そのため同じマイクを、チャンネルの設定変更なしに全ての教室で使用できます。

●授業の進行を妨げないハンズフリーのペンダント型マイク

ペンダント型の赤外線ワイヤレスマイクロホンWX-LT300は、発光部・マイク部・本体部を一体化。また、タイピン型にある邪魔なケーブルがなく、断線の心配も不要です。先生は首に掛けるだけですぐに使用でき、授業進行も円滑です。

●多方向から受光可能なドーム型センサーで安定した受信が可能

マイクからの赤外線信号は教室天井に設置された受光センサーWX-LS100で受光。水平360°受光できるドーム型センサーで教室内の受信のムラを減らします。特に音途切れの出やすかった黒板を向いて使用した場合もしっかり受信、板書しながらの使用も難なくおこなえます。



先生方は最初の授業前に講師控室でマイクを受け取り、その日の授業が全て終わるまで同じマイクを使用

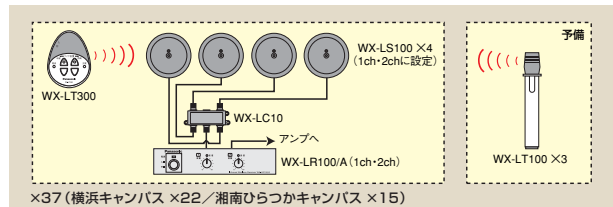
充電台WX-LZ100はマイク2台を同時に充電可能。省エネ設計によりハイパワーモードで約6時間の連続使用ができる



■おもな納入機器

●赤外線ワイヤレスマイクロホン(ペンダント型)	WX-LT300	37
●赤外線ワイヤレスマイクロホン(ハンド型)	WX-LT100	3
●赤外線ワイヤレス受信機	WX-LR100/A	37
●充電台	WX-LZ100	●
●受光センサー	WX-LS100	148
●受光センサー用混合器	WX-LC10	37

■システム図



学校法人神奈川大学様

学校法人神奈川大学様は、1928年、夜間部だけの専門学校という独特のスタイルで発足した横浜学院から始まりました。現在は10の学部と8つの院が設置されており、学生の個性を大切にしたい実学教育を実施、社会に貢献しうる人材を育てています。

- 施主：学校法人神奈川大学
- 所在地：横浜キャンパス 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
湘南ひらつかキャンパス 平塚市土屋2946
- 納入年月：2007年8月
- 納入：大和電気商工株式会社 渋谷支店 / パナソニックSSマーケティング株式会社 中央事業本部

●お客様プロフィール

お問い合わせは **松下電器産業株式会社 パナソニック システムソリューションズ社 お客様ご相談センター**

0120-878-410 受付：9時～18時(土・日・祝日除く) ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

松下電器産業株式会社 パナソニック システムソリューションズ社 セキュリティ本部 〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号